

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/07/04

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.44	0.10
JPY/THB	0.2240	-0.0012
USD/JPY	144.93	1.27
EUR/THB	38.15	-0.01
EUR/USD	1.1757	-0.0042
USD/CNH	7.170	0.009
SGD/THB	25.45	0.04
AUD/THB	21.33	0.03
USD/INR	85.32	-0.39
USD Index	97.18	0.40

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.446	0.054
10Y (THB)	1.607	0.018
5Y (USD)	3.936	0.073
10Y (USD)	4.346	0.069

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,342.9	-16.8
WTI (Oil)	67.00	-0.45
Copper	9,954.5	-58.5

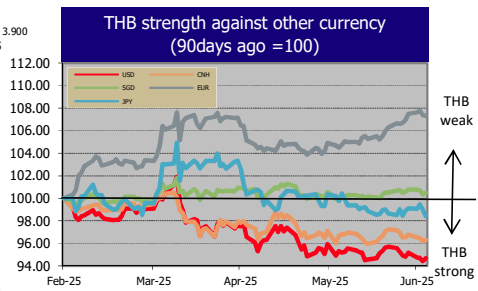
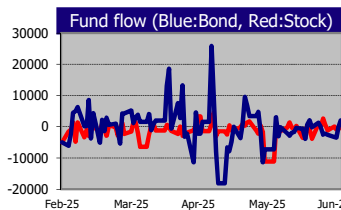
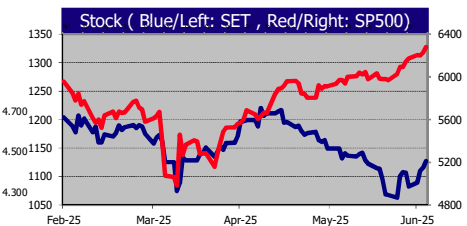
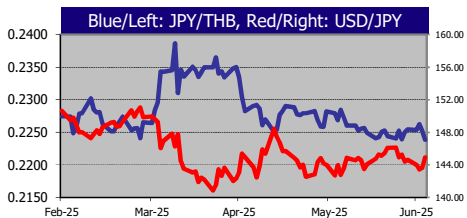
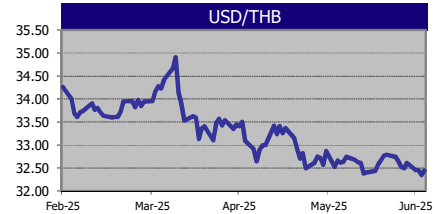
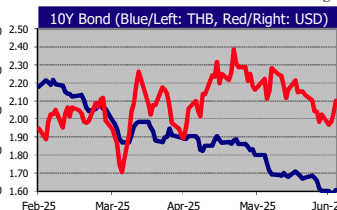
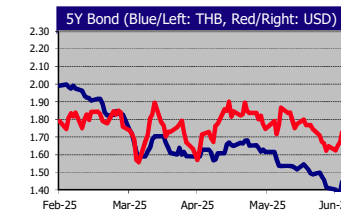
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,127.21	11.52
NIKKEI (JP)	39,785.90	23.42
DOW (US)	44,828.53	344.11
S&P500 (US)	6,279.35	51.93
SHCOMP (CN)	3,461.15	6.36
DAX(GER)	23,934.13	144.02

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow (63)	616.8	
Bond net flow	2,082	1849.6

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパート

昨日のドルパートは上昇した。アジア時間、ドルパートは32.30パート台で取引を開始。米州時間に発表が予定される米雇用統計を控え、方向感なく推移。欧州時間入り際にドルが強含み、小幅上昇する局面も見られたが反応は一時的。注目の米6月の雇用統計の結果は市場予想を上回る内容となり、市場は米金利上昇・ドル高で反応。ドルパートは一時32.50近辺まで上昇し32.40台でクローズした。

●ドル円その他

アジア時間のドル円は143円台半ばで取引を開始。米6月雇用統計の発表を控え方向感に欠ける展開。高田日銀審議委員の「利上げの一旦休止局面」とのコメントにも、市場の反応は限定的。143円台半ばから後半にかけての値動きが継続。米州時間、堅調な米雇用統計の結果を受けドル円は上昇。その後の米6月ISM非製造業景況指数が予想を上回ったこともサポート材料となり145近辺での値動きとなった。その後は米連休を控え一部値を戻し144円台半ばでクローズした。

Bangkok Dealer's Eye

昨日、発表された米6月雇用統計の結果は、非農業部門雇用者数変化が前月比+147千人となり、市場予想の同+106千人を上回った。失業率も4.1%となり前回から低下し、市場予想も下回った。市場では2日に発表されたADP雇用統計が弱い結果となっていただけに、堅調な結果に対しては素直にドル高・米金利上昇・株高で反応している。

この結果を受け、一部で7月FOMC会合でFedが利下げを再開すると予想していた向きもあったが、7月利下げ期待は後退している。直近では労働市場の悪化を示す指標が見られていたことで、利下げを支持するFRBメンバーもいたが、今回の雇用統計の結果を踏まえればこれまで通り「急ぐ必要はない」との姿勢を維持でき、今後出てくるインフレ率の動向を見たうえで利下げ判断が可能となろう。

関税により今後、米国内のインフレ率が上昇することが懸念される中、労働市場の悪化にせかされる形で利下げに踏み切る必要がない、というのはFEDにとっても安心材料だ。来週9日に相互関税の一時停止期限を迎える中、米通商政策が米国内に与える影響も見極めた上で次回行動に移すとなると米国の次回利下げは今秋以降か。(綱島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.